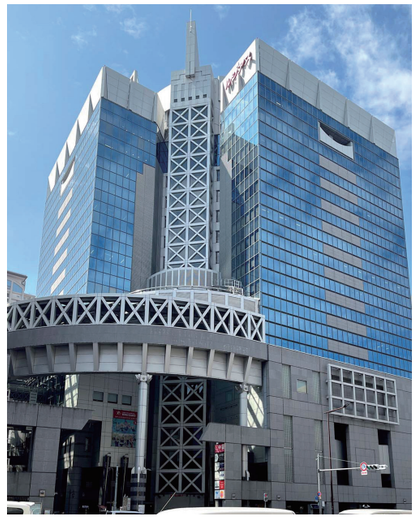
あべのルシアス



外観

1998（平成10）年開業。大阪阿倍野筋に位置する、商業施設とオフィスなどが入居する地上16階建ての大型複合ビル。隣接するあべのアポロと複数階が連絡通路で繋がり、内部の巨大な吹き抜けが印象的なビルである。



西棟1F トイレ入口

西棟1Fは、トイレ通路に入ると、右側に男性トイレ、正面にバリアフリートイレ、左側に女性トイレを配置。各トイレには、主な配慮の対象者がわかるよう、ピクトグラムをわかりやすく掲示している。





西棟1F 女性トイレ 洗面・スタイリングコーナー

改修前と同様に、身繕いに配慮してスタイリングコーナーを設け、洗面コーナーの混雑を緩和。明るく落ち着きのある空間になるよう、間接照明タイプと化粧照明タイプのLED照明付鏡を適所に採用、配置している。











西棟1F 女性トイレ 大便器ブース

ブースの内装は、個室毎にアクセントクロスを異なる柄にすることで自分好みのブースが選べる。ベビーチェア、またはフィッティングボードを設けたブースを設けるなど、さまざまな利用者への配慮も充実している。



西棟1F 男性トイレ 洗面・小便器コーナー

楽しさを感じさせる、遊びゴコロ溢れる内装。衛生面に配慮し、洗面コーナーには自動水栓と自動水石けん供給栓を採用。小便器は、自動洗浄小便器を採用し、さまざまな利用者に配慮して1ヶ所に手すりを設けている。





西棟1F 男性トイレ 大便器ブース

大便器ブースは、ベビーチェアを設置したブースと、手すりとフィッティングボードを設置したブースを用意し、お子様連れや高齢者、着替えが必要な方など、多様な利用者に対応している。



西棟1F バリアフリートイレ

バリアフリートイレの内装も愉しさを演出。車いす使用者への配慮のほか、お子様連れ配慮としてベビーシートとベビーチェアを設置。大便器は、万一の詰まりが発生しても対応できる、掃除口付きタイプを採用している。



西棟2F トイレ入口

西棟2Fトイレは、通路を入ると、右側にバリアフリートイレ、正面奥に男性トイレ、左側に女性トイレと授乳室を配置。また、トイレ通路入口に触知図を掲示している。



西棟2F 女性トイレ 洗面・スタイリングコーナー

柄や色の組み合わせが魅力的な洗面コーナー。スタイリングコーナーには、化粧がしやすいように顔全体に光が当たるLED照明付鏡（化粧照明タイプ）を採用。意匠性や利用者の快適性に配慮している。









西棟2F 女性トイレ 大便器ブース

一般的な大便器ブースに加え、お子様と一緒にゆったり使える広めのブースと、おむつ交換ができるスペースを設けた広めのブースを用意。ベビーカーのまま使用できるよう配慮がなされている。





西棟2F 男性トイレ 洗面・小便器コーナー

衛生面に配慮して、非接触で手洗いができる自動水栓と自動水石けん供給栓を採用。小便器は、節水性に優れた自動洗浄小便器を設置している。さまざまな利用者に配慮し1ヶ所に手すりを備えている。











西棟2F 男性トイレ 大便器ブース

男性トイレも、お子様連れに配慮してベビーチェアを設置したブースと、大きな荷物や着替えなどに配慮してフィッティングボードを設置したブースを用意。女性トイレと同様の配慮や、設備を設けている。

2026.11 作成　無断複製・転載禁止 ©TOTO LTD. 2026 All Rights Reserved 22332

あべのルシアス

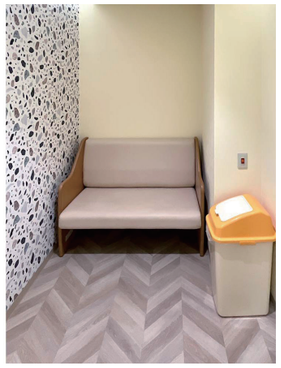


西棟2F
バリアフリートイレ

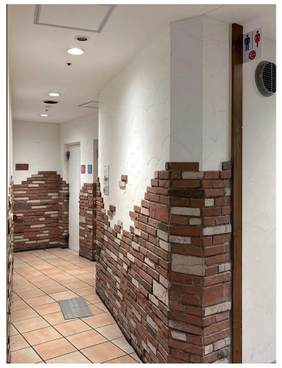
バリアフリートイレも、男女別トイレと意匠を統一し、だれもが楽しくなる空間を演出。設備は、車いす使用者への配慮に加えて、お子様連れ配慮として、ベビーシートとベビーチェアを設置している。



西棟2F 授乳室



改修を機に、扉カラーと内装をリニューアルした授乳室。室内は、温かみのある木目や優しいパステルカラーを用い、利用者が心休まる空間とした。授乳室には、ソファやごみ箱、非常呼出ボタンを設けている。



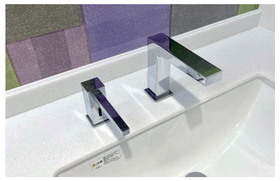
東棟1F
トイレ入口･触知図



東棟1Fは、トイレ通路を入ると、手前に男性トイレ、奥に女性トイレを配置。東棟にはバリアフリートイレを設置していないため、触知図下に西棟のバリアフリートイレの設置フロアを表記している。



東棟1F 女性トイレ
洗面コーナー





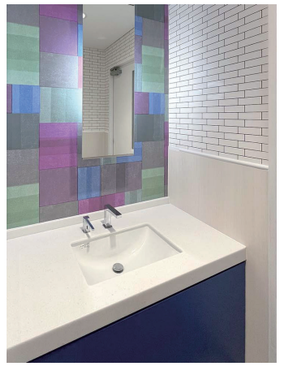
非接触で手洗いができるよう、自動水栓と自動水石けん供給栓を採用。さらに、クリーンドライ（ハンドドライヤー）は、HEPAフィルターを搭載した吸引式を採用し、洗面空間の衛生性を高めている。



東棟1F 女性トイレ
大便器コーナー



各大便器ブースに呼出ボタンを設置し、ブースの扉は、体調急変などの緊急時に外から扉を開けられるよう、レスキューオープン仕様とするなど、防犯対策や緊急時の対応に配慮している。



東棟1F 男性トイレ
洗面･小便器コーナー



洗面コーナーには、LED照明付鏡（間接照明タイプ）を採用し、落ち着きのある雰囲気を演出。小便器の足元には、尿の飛散によるにおいや汚れを軽減するハイドロセラ･フロアPUを設置している。



東棟1F 男性トイレ
大便器ブース



手すりとフィッティングボードを設置し、高齢者や大きな荷物、着替えが必要な方などに配慮。また、フィッティングボードのピクトグラムを掲示、ブース内の設備をわかりやすくしている。



東棟2F
トイレ入口･触知図

東棟2Fは、手前に男性トイレ、奥に女性トイレを配置。バリアフリートイレは設置していないため、触知図に、西棟のバリアフリートイレの設置フロアを表記している。



東棟2F 女性トイレ
洗面コーナー





非接触で手洗いができる自動水栓、自動水石けん供給栓やHEPAフィルター搭載の吸引式クリーンドライを採用し、衛生的な手洗いと乾燥を実現。洗面コーナーにも呼出ボタンを設け、緊急時や防犯への対策を行っている。



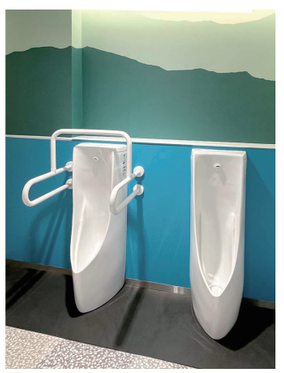
東棟2F 女性トイレ
大便器ブース



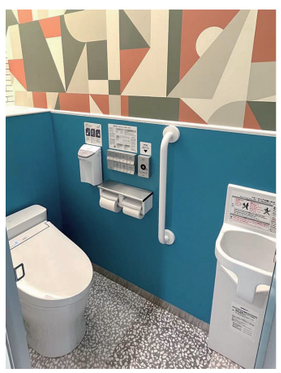
ベビーチェアとフィッティングボードをそれぞれ設けた大便器ブースを設置。ピクトグラムで主な配慮対象者を示し、ブース内の設備をわかりやすくしている。



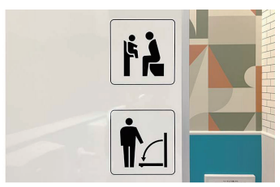
東棟2F 男性トイレ
洗面･小便器コーナー



ブルー系のカラーを基調とした洗面コーナー。小便器コーナーには、ブルー系に加え、グリーンを基調としたアクセントパネルを組み合わせることで、明るく楽しい空間を創出している。



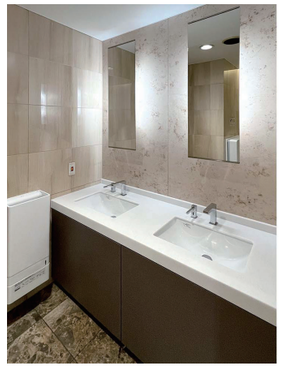
東棟2F 男性トイレ
大便器ブース



ベビーチェアと手すり、フィッティングボードを設置し、お子様連れや高齢者、大きな荷物、着替えが必要な方などに配慮。ブース入口に設備と配慮対象のピクトグラムを設け、わかりやすく案内している。

2026.11 作成　無断複製･転載禁止 ©TOTO LTD. 2026 All Rights Reserved 22332

あべのルシアス





15･16F 女性トイレ

クリニックやレストランが入居している15･16Fのトイレ内装は、既存の壁･床を生かしながら、洗面コーナーの正面壁とスタイリングコーナーの照明を変更。衛生面を向上させるため、吸引式のハンドドライヤーを採用。







15･16F 女性トイレ

おむつ替えコーナーの器具を一新し、ベビーチェアを追加。さらに、ベビーチェアとフィッティングボードを設置した大便器ブースをそれぞれ設置。大便器には、詰まりの発生に対応できる掃除口タイプを採用している。





西棟
1･2Fトイレ図面

器具数は改修前と同じとし、和式便器を洋式便器に変更。また、改修を機に、お子様連れに配慮して男女別トイレに、ベビーチェアとフィッティングボードを設置している。

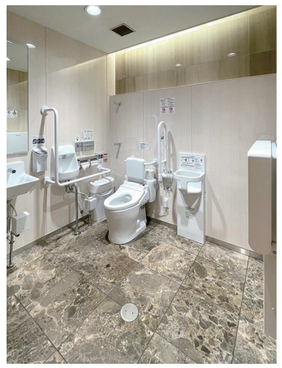


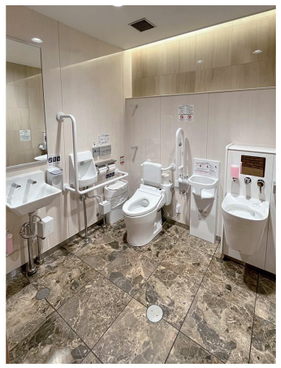




15･16F 男性トイレ

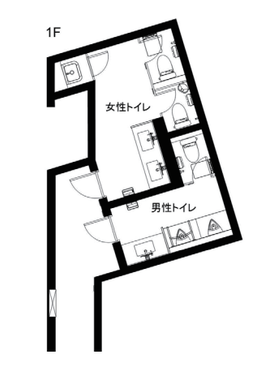
フロアの特性から、他フロアより落ち着きのある空間内装。設備は同様とし、非接触で手洗いができる自動水栓や自動水石けん供給栓、多様な利用に配慮してベビーチェアやフィッティングボードを設置している。

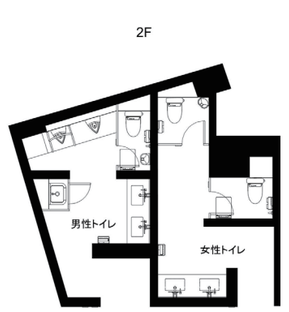




15･16F
バリアフリートイレ

15Fのバリアフリートイレは、車いす使用者配慮に加えて、お子様連れ配慮としてベビーシートとベビーチェアを設置。16Fではオストメイト配慮として、コンパクトオストメイトパックを設置している。





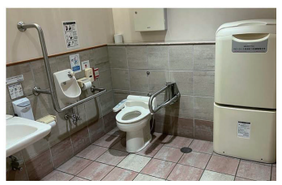
東棟
1･2Fトイレ図面

限られた空間の中で、和式便器の洋式化と器具数の確保、快適性の向上を実現している。









西棟2F 改修前

西棟改修前のトイレ。洗面コーナーには手動の水石けん、大便器ブースには和式便器が設置されており、床･壁･器具を含めた内装の汚れが目立っていた。



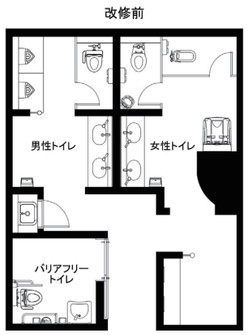


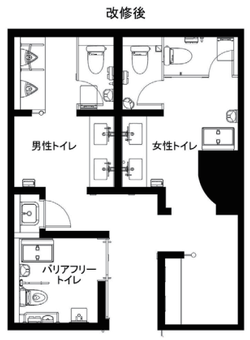




東棟2F 改修前

東棟のトイレ設備も同様に、手動の水石けんや和式便器が設置され、器具の古さや内装の汚れが目立っていた。





15Fトイレ図面

他のフロアと同様に改修を機に、男女別トイレにベビーチェアとフィッティングボードを設置。バリアフリートイレは、15Fをお子様連れ対応した設備、16Fをオストメイトに配慮した設備を設置している。

水まわりの特長

改修の経緯

「あべのルシアス」は、1998（平成10）年に、阿倍野再開発事業の一環として建築された、商業とオフィスなどが入居する地上16階建ての大型複合ビルである。隣接するあべのアポロと複数階が連絡通路で繋がり、内部の巨大な吹き抜けが印象的な建築となっている。地域唯一の映画館とグルメやショッピング、フィットネスなどバラエティ豊かなテナントが入店、年代を問わずさまざまな目的を持った利用者が訪れる。トイレは、清掃が行き届き清潔に使用されていたが、竣工より時を経て、内装の汚れや器具の老朽化が見られ、テナントスタッフや利用者からも洋式便器への変更とにおいに対する改善意見があがっていた。そのため、ビルの資産価値やサービスの向上を目的とし、大規模なトイレ改修を実施した。

トイレの特長

トイレ改修のコンセプトは、「遊びゴコロのある楽しいトイレ」。商業区画にあるシネマフロアとのシナジー効果を期待し、楽しい時間を過ごしていただけるトイレを計画。映画やショッピング、食事などで得られるワクワク感を大切に、あべのルシアスらしい、楽しいトイレ空間を目指した。衛生面に配慮し、洗面コーナーには自動水栓と自動水石けん供給栓を採用。また、お子様連れにも配慮を充実すべく、男女トイレともに大便器ブースには、ベビーチェアとフィッティングボードを設置している。安心･安全に利用できるよう、ブース扉はレスキューオープン仕様を採用。内装や器具にこだわったトイレ改修により、各フロアの特性にあわせた、心地よさや明るさを実現。利用者、従業員ともに好評を得ている。

建築概要

名称	あべのルシアス
所在地	大阪府大阪市阿倍野区阿部野筋1-5-31
施主	株式会社きんえい
設計	TOTOアクアエンジ株式会社
施工	TOTOアクアエンジ株式会社
竣工年月	（改修）2026年3月
敷地面積	7,072㎡
延床面積	68,286㎡
構造･階数	鉄骨鉄筋コンクリート造･地下4階、地上16階

おもなTOTO使用機器

パブリックコンパクト便器･フラッシュタンク式:CFS498BMC
ウォシュレットPS（擬音装置「音姫」付きエコリモコン）:TCF5534AE
棚付二連紙巻器:YH702
自動洗浄小便器:UFS910JS
洗面器:L502
車いす用壁掛洗面器:L103DMP
壁掛ハイバック洗面器:LS*125BA
壁掛手洗器:LSE870APMS
台付自動水栓:TLE25SS1A、TLE28SS1W
自動水石けん供給栓:TLK08S01JA、TLK08S02JA
水石けん入れ:TS126AR
電気温水器:REW25C2DRRSCM、REW12B2DRRSCM
クリーンドライ（ハンドドライヤー）:TYC430WJ
コンパクトオストメイトパック:UAS81LSB1NW
背もたれ:EWC383CR
ベビーシート:YKA24S、YKA25N
ベビーチェア:YKA15S、YKA16S
フィッティングボード:YKA41R
LED照明付鏡:EL80014、EL80016
フック:YKH52AR

2026.11 作成　無断複製･転載禁止 ©TOTO LTD. 2026 All Rights Reserved 22332